



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日
東

上場会社名 株式会社京三製作所 上場取引所
コード番号 6742 URL http://www.kyosan.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 戸子台 努
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 吉田 伸之 (TEL) 045-503-8106
四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,667	21.7	△1,209	—	△988	—	△775	—
29年3月期第1四半期	7,119	5.5	△1,502	—	△1,311	—	△1,011	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △68百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △1,799百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△12.36	—
29年3月期第1四半期	△16.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	78,341	39,589	50.5
29年3月期	86,962	40,160	46.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 39,589百万円 29年3月期 40,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△7.6	△2,700	—	△2,500	—	△1,800	—	△28.70
通期	70,000	16.7	3,500	125.6	3,800	94.4	2,600	180.7	41.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社 (—)、除外 — 社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	62,844,251株	29年3月期	62,844,251株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	124,053株	29年3月期	123,744株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	62,720,301株	29年3月期1Q	62,723,477株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の継続等により、緩やかな景気回復基調が続いているものの、世界的に不安定な政治情勢がもたらす経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響から、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

また、当社グループの事業環境は、国内外を問わず熾烈な競争が継続しており、厳しい状況で推移しております。

このような事業環境の下、当社グループは本期が最終年度となる3ヵ年の中期事業計画において、グローバル事業展開の加速を中心とした「成長戦略の推進」および利益確保に向けた既存領域における「事業構造改革」を推進しております。

受注につきましては、信号システム事業、電気機器事業ともに好調に推移し、前年同期を大きく上回りました。売上につきましては、信号システム事業が堅調に推移するとともに、電気機器事業の産業機器用電源装置が好調であったことから、前年同期を大きく上回りました。

利益面につきましては、売上の増加、原価率の改善などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高27,998百万円（対前年同期比9,188百万円増）、売上高8,667百万円（対前年同期比1,547百万円増）、営業利益△1,209百万円（対前年同期比293百万円増）、経常利益△988百万円（対前年同期比322百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益△775百万円（対前年同期比235百万円増）となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。

〔信号システム事業〕

鉄道信号システムにおいて、受注につきましては、東京地下鉄向け信号設備、中国向け電子連動装置用品などがあり、前年同期を大きく上回りました。売上につきましては、西日本鉄道天神大牟田線運行管理装置、東京地下鉄銀座線ホームドア、インド国鉄電子連動装置などがあり、前年同期を上回りました。

道路交通システムにおいては、交通信号制御機、交通信号灯器などの国内および海外での拡販に積極的に取り組み、受注、売上ともに前年同期と同水準を確保いたしました。

この結果、当事業では受注高23,402百万円（対前年同期比8,084百万円増）、売上高4,856百万円（対前年同期比220百万円増）となりました。なお、セグメント利益は△692百万円（対前年同期比21百万円減）となります。

〔電気機器事業〕

通信設備用電源装置が鉄道信号向けを中心に堅調に推移したほか、産業機器用電源装置は、メモリー系およびロジック系半導体向けの設備投資が引き続き旺盛であり、フラットパネルディスプレイ向けの設備投資も継続したことから、受注、売上ともに前年同期を大きく上回りました。

この結果、当事業では受注高4,595百万円（対前年同期比1,103百万円増）、売上高3,810百万円（対前年同期比1,326百万円増）となりました。なお、セグメント利益は523百万円（対前年同期比333百万円増）となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,484	4,246
受取手形及び売掛金	29,094	14,664
製品	3,340	3,453
半製品	2,971	3,215
仕掛品	13,406	17,566
原材料及び貯蔵品	265	288
繰延税金資産	1,194	1,410
その他	734	1,156
貸倒引当金	△16	△0
流動資産合計	55,475	46,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,793	9,643
その他(純額)	4,239	4,292
有形固定資産合計	14,032	13,936
無形固定資産	1,486	1,433
投資その他の資産		
投資有価証券	14,673	15,668
繰延税金資産	9	8
退職給付に係る資産	85	85
その他	1,219	1,227
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	15,967	16,969
固定資産合計	31,486	32,339
資産合計	86,962	78,341

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,551	8,188
電子記録債務	3,995	4,569
短期借入金	7,548	1,592
1年内返済予定の長期借入金	2,329	5,329
未払法人税等	456	104
役員賞与引当金	21	20
受注損失引当金	432	267
その他	5,839	5,072
流動負債合計	30,175	25,144
固定負債		
長期借入金	11,685	8,406
退職給付に係る負債	3,133	3,096
資産除去債務	136	136
環境対策引当金	24	24
繰延税金負債	1,402	1,712
その他	242	231
固定負債合計	16,626	13,607
負債合計	46,801	38,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,270	6,270
資本剰余金	4,625	4,625
利益剰余金	24,176	22,899
自己株式	△43	△43
株主資本合計	35,029	33,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,418	6,094
為替換算調整勘定	△53	△56
退職給付に係る調整累計額	△232	△199
その他の包括利益累計額合計	5,131	5,837
純資産合計	40,160	39,589
負債純資産合計	86,962	78,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,119	8,667
売上原価	6,090	7,203
売上総利益	1,029	1,464
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	659	662
賞与	176	155
役員賞与引当金繰入額	—	20
退職給付費用	85	82
減価償却費	101	86
荷造及び発送費	184	218
貸倒引当金繰入額	△5	△15
その他	1,329	1,464
販売費及び一般管理費合計	2,531	2,673
営業損失(△)	△1,502	△1,209
営業外収益		
受取配当金	104	117
受取保険金	151	139
持分法による投資利益	11	16
その他	46	30
営業外収益合計	314	303
営業外費用		
支払利息	33	36
資金調達費用	4	4
為替差損	66	39
その他	19	3
営業外費用合計	123	83
経常損失(△)	△1,311	△988
特別利益		
固定資産売却益	0	45
ゴルフ会員権売却益	—	1
特別利益合計	0	47
特別損失		
固定資産除売却損	8	4
特別損失合計	8	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,318	△945
法人税等	△307	△170
四半期純損失(△)	△1,011	△775
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,011	△775

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,011	△775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△629	676
為替換算調整勘定	△147	△2
退職給付に係る調整額	35	32
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	0
その他の包括利益合計	△788	706
四半期包括利益	△1,799	△68
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,799	△68
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,318	△945
減価償却費	524	426
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47	10
持分法による投資損益(△は益)	△11	△16
受取利息及び受取配当金	△107	△122
支払利息	33	36
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△1
売上債権の増減額(△は増加)	14,129	14,432
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,520	△4,529
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,332	△790
その他	△816	△1,255
小計	6,526	7,227
利息及び配当金の受取額	109	124
利息の支払額	△41	△57
法人税等の支払額	△359	△393
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,234	6,900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△328	△348
定期預金の払戻による収入	32	—
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
有形固定資産の取得による支出	△705	△320
無形固定資産の取得による支出	△124	△121
ゴルフ会員権の売却による収入	—	2
その他	30	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,101	△736
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,000	△5,955
長期借入金の返済による支出	△150	△279
配当金の支払額	△313	△501
その他	△18	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,482	△6,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	△83	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,433	△587
現金及び現金同等物の期首残高	4,665	4,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,232	3,896

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	電気機器 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	4,635	2,483	7,119	—	7,119
セグメント間の内部 売上高または振替高	0	61	61	△61	—
計	4,636	2,545	7,181	△61	7,119
セグメント利益または損失(△)	△671	189	△481	△1,021	△1,502

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,021百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	2,346	140	2,486
II 連結売上高(百万円)	—	—	7,119
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	32.9%	2.0%	34.9%

(注)1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・韓国、台湾等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	電気機器 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	4,856	3,810	8,667	—	8,667
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	79	79	△79	—
計	4,856	3,890	8,746	△79	8,667
セグメント利益または損失(△)	△692	523	△169	△1,040	△1,209

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,040百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	3,447	23	3,471
II 連結売上高(百万円)	—	—	8,667
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	39.8%	0.3%	40.1%

(注)1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・中国、韓国、台湾等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。